

# 日常生活の指導 学習指導略案

あさひ子学級3組 4名 指導者 小正千華

本授業は、以下の検証を行うものである。

- 子ども一人一人が、学校生活の一日を見通すことができる指導内容であったか。
- 子ども一人一人が、自発的に活動するための手立ては適切であったか。

## 1 題 材 進んで楽しく活動しよう

### 2 題材について

#### (1) 題材の価値

本学級では、毎日1校時に「日常生活の指導」の時間を設定し、そこに「朝の会」を位置付けている。この時間には、黒板に書かれた教師からのメッセージ（モーニングメッセージ）を読む、当番活動に取り組む、今日の予定を確認するなど様々な活動を取り入れている。

本題材は、1日のスタートに、子どもたちが朝の会をはじめとする諸活動を行うことで、基本的な生活習慣を身に付けるとともに、見通しをもって一日を送るために有意義である。具体的には、友達や先生と一緒にあいさつをしたり、朝の歌を歌ったりすることを通して、あいさつの仕方や言葉づかい、集団での決まりの大切さを意識させ、それらを身に付けることができる。また、当番活動を通して、自分の役割や課題をやり遂げることができた満足感や達成感、有用感を味わうことができる。さらに、カレンダーや時間割を確認する活動を通して、時系列的な感覚を身に付けたり、日にちの用語を理解したりすることができる。

このような活動を通して話す、聞くなどの基本的な生活習慣を身に付けるとともに、一日の見通しや自分の課題を理解し、自発的に活動できるようになることをねらっている。さらに、その場面にふさわしいあいさつや言葉づかい、人とのやりとりができるようになることもねらっている。

#### (2) 子どもの実態

子どもたちは、この題材における活動や役割を繰り返し行う中で、各自の課題を一つずつ解決している。この題材における子どもたちの現段階での主な課題は次の通りである。

児童(学年)	性別	主 な 課 題
A児(2年)	男	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 席に座り、一定の時間集中して課題に取り組むことができる。</li> <li>○ 平仮名の拾い読みをすることができる。</li> <li>○ 当番活動を最後まで行うことができる。</li> </ul>
B児(2年)	男	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 席に座り、一定の時間集中して課題に取り組むことができる。</li> <li>○ 当番活動を時間内に行うことができる。</li> <li>○ 相手に自分の要求を言葉で伝えることができる。</li> </ul>
C児(2年)	男	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 席に座り、一定の時間集中して課題に取り組むことができる。</li> <li>○ 集団の中で友達と共に行動することができる。</li> <li>○ 当番活動を最後まで責任をもって行うことができる。</li> <li>○ 相手の話を最後まで聞き、相手に自分の要求を伝えることができる。</li> </ul>
D児(5年)	男	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 席に座り、一定の時間集中して課題に取り組むことができる。</li> <li>○ 相手が聞き取れる程度の適切な声量や速さで発声することができる。</li> <li>○ 相手の話を最後まで聞き、言葉を介しての人とのやりとりをすることができる。</li> <li>○ 友達の当番活動を手伝うことができる。</li> </ul>

#### (3) 指導に当たって

あいさつをしたり朝の歌を歌ったりする際は、活動に区切りを付け、ほどよい緊張感をもてるようにするために、「気をつけ」の号令で自発的によい姿勢ができるように促す。また、音楽や友達の声を集中して聞くために、歌の1番は全員で声をそろえて歌い、2番は楽器を使って演奏しながら楽しい雰囲気の中で歌うことができるようにする。次に、当番活動では、子ども一人一人が目的をもって活動に取り組むことができるように、何をどのようにするのかを写真やカードで確認してから取り組むようにする。さらに、カレンダーや時間割を確認する活動では、「おととい」「昨日」「今日」「明日」「明後日」「しあさって」などの時を表す用語やそれらの関係性を視覚的に理解できるように、カレンダーに日にちを表す用語のカードを貼るようにする。

### 3 年間目標

- (1) 楽しい雰囲気の中で活動することにより、情緒の安定を図るとともに、今日の一日や今後の生活に楽しみや見通しをもつことができるようにする。
- (2) 割り当ての当番活動を進んで取り組むことができるようにする。
- (3) 場面に応じたあいさつや、言葉づかい、人とのやりとりなどができるようにする。
- (4) 文字・文章・数・音楽に親しみ、関心をもつことができるようにする。
- (5) 時間や時刻が分かり、「今日、明日、明後日、昨日、今週、来週、再来週、先週」などの時を表す言葉の意味が分かるようにする。
- (6) 話す、聞くなどの学習の基礎を身に付けることができるようにする。

### 4 指導の実際

[ ] 子どもの意識  指導・手立て ※評価

時	主な学習活動と教師の手だて・評価	
(分)		
10	<p>1 朝の会をする。</p> <p>(1) 朝のあいさつをする。</p> <p>(2) 自分の体調を伝える。</p> <p>〔 ・元気よくあいさつをしよう。 ・〇〇くんは大きな声だな。 僕も大きな声であいさつをしよう。 〕</p> <p>(3) 今月の歌を歌う。</p> <p>〔 ・歌を歌うのは楽しいな。 ・少し恥ずかしいな。 ・楽しく楽器を演奏するぞ。 〕</p>	<p>よい姿勢を維持することを意識できるようにするために、姿勢を維持している児童を賞賛する。</p> <p>友達の発表を意識できるようにするために、友達が元気よく返事ができたら拍手をするように促す。</p> <p>※ よい姿勢であいさつをしたり、友達の発言を聞いたりすることができる。</p> <p>音楽や友達の声を聞きながら歌うことを意識できるようにするために、1番は声をそろえて歌い、2番は楽器を演奏しながら歌うように言葉掛けをする。</p> <p>※ 歌詞や友達の声を聞きながら、大きな声と笑顔で歌ったり演奏したりすることができる。</p>
35	<p>2 当番活動をする。</p> <p>日直は健康観察簿を保健室へ持って行く。他の子どもたちは、その間に当番活動を進める。</p> <p>〔 ・廊下を歩いて保健室へ健康観察を持っていこう。 ・当番活動を最後まで頑張ろう。 ・当番活動が終わったから、先生に「終わりました。」と伝えよう。 ・早く終わったから、〇〇くんを手伝おう。 〕</p> <p>3 モーニングメッセージを読む。</p> <p>〔 ・早く読みたいな。 ・上手に読めるかな。 ・元気に読むぞ。 〕</p> <p>4 時間割表を見て一日の見通しもつ。</p> <p>〔 ・今日も頑張ろう。 ・この後は〇〇があるのだね。 ・明日は何があるのかな。 〕</p> <p>5 宿題を綴る。</p> <p>〔 ・どこを間違えたのかな。 ・プリントをきれいに綴るぞ。 〕</p> <p>6 次の学習の開始時刻を確認する。</p>	<p>子ども自らが目的と見通しをもって当番活動を進めることができるように、活動の様子を撮った写真と活動内容を文字で表したカードを活用する。</p> <p>当番活動が終了した際は、教師に「終わりました。」と伝えることで、活動と活動の区切りをつけることができるようにする。教師は、「やったマーク」を子どもに与え、活動終了の達成感をもつことができるようにする。</p> <p>※ 意欲的に当番活動に取り組むことができる。</p> <p>音読や平仮名の読みに対する自信が深まるように、よかったところを伝え、大いに賞賛する。</p> <p>※ 単語のまとまりに気を付け、間を開けて大きな声で読むことができる。</p> <p>今日の予定や一週間の楽しみを見通すことができるように、カレンダーや時間割を確認する活動を設定する。</p> <p>気分を落ち着かせて活動ができるように、訂正箇所や穴あけに必要な印などをペンで具体的に提示する。</p> <p>※ 宿題の訂正に進んで取り組み、正しくファイルに綴ることができる。</p> <p>次の学習開始時刻を確認できるように、模型時計を準備し、開始時刻を表す活動を設定する。</p>